○臺紙ノ大キサ

臘葉ヲ貼ル臺紙ハドンナ大キサノガ最モ合理的デアルカト云フ問題ニ就イテ考ヘテ見タ。現在普通一般ニ使用サレテ居ル四六判全紙ハ大體 760 mm×1091 mm デコレヲ 8 ツ切リシテ 380 mm×273 mm ノ臺紙ガ 8 枚トレル。コノ大キサハ大概ノ方ガ使ツテ居ラレル寸法デ截チ屑モナク極メテ合理的ナモノデアル。所ガ東京帝大理學部植物學教室デハ標準寸法ヲ 435 mm×320 mm トシテ裁ラセルノデ四六判全紙カラ僅ニ 5 枚シカトレナイソシテ多量ノ截チ屑ガ出來ル。併シコノ不經濟ナ大型判ハ大英博物館其他各國ノ臘葉館デ採用シテ居ル型ト大體同ジ寸法ダト云フ話デ、日本ノ日刊新聞 4 ツ折ニホヾ等シイ。其他各人ノ好ミニヨツテ種々ノ寸法ノモノガ用ヒラレテ居ルガ、大概縦 400 mm—430 mm, 横 280 mm—300 mm 前後ノ様デアル。ソコデモシ今カラ臘葉ヲ始メヨウト云フ方ハドウ云フ型ヲ取ルノガ最モ賢明ナヤリ方カト云フ事ニナル。何百何千ト整理スルノデアルカラ途中デ大キサガ變ルト取扱ニ非常ナ不便ガ起リ、又人ト交換等スル様ナ場合ニモアマリ型ガ違フト雙方迷惑スル事ニナルノデアルカラ、成ルベク判リ易イ寸法デアル事ガ必要デアリソノ上截チ屑等ノ少イ經濟的ナモノデナイトイケナイ。ソコデ私ハ商工省ノ標準規格 A 列 3 番ヲ臺紙ノ標準寸法トスル事ヲ提唱シタイ。コノ大キサハ 420 mm×287 mm デ現在ノ型カラ見ルト少シ縦長イ感ジガスルガ大體ノ寸法ハ現在ノ種々ノ型ノ大略平均値ニ近イモノデアル。御承知ノ様ニコノ標準規格ハ産業合理化ノ一端トシテ事務能率ノ増進、經費節約等ノ目的ヲ以テ商工省臨時産業合理局用紙標準化委員會ニヨツテ決定ヲ見タモノデ、總テノ紙ニ適用サレ、各種ノ證券ヤ商業用ノ用紙、書籍等モ漸次コノ規格ニ從ツテ作ラレテ來テ居ルノデアル。コノ A 列ト云フノハ面積 1 平方米、縦横ノ比ガ $\sqrt{2}:1$ ニナルモノヲ 0 番トシ、ソノ半分ニ切ツタモノヲ 1 番、ソノ半分ヲ 2 番ト云フ風ニ稱ヘ 12 番マデアル。コノ場合何番デモ縦横ノ比ハ何時モ $\sqrt{2}:1$ デ變ラナイ。コレヲ黄金分割ト稱シ矩形ノウチデ最モスマートナ型ト云ハレテ居ル。コノ A 列ハ日本ダケデナク世界各國デ採用サレテ居ル標準規格デアル。B 列モ同様ニシテ面積 1.5 平方米ノモノガ 0 番トナリ 12 番マデアル。併シ一ツ殘念ナ事ニハ規格ガ定メラレテカラ日尚ホ淺イ爲規格判ノ紙ヲ扱ツテ居ル紙屋ガ未ダ非常ニ少イノデコヽシバラク截チ屑ガ出來テ不經濟ニナルノハマヌガレ難イガコノ不便モ數年ノウチニハ解消スルト思ハレル。又紙ノ厚サハ今迄ハ 1 連 (全紙 500枚) ノ斤量ヲ以テ表ハシコノ紙ハ何斤ダト云フ様ニ稱ヘタガ、標準規格デハ 1 平方米ノ紙 (即チ A 列 0 番) 1 枚ノ瓦數ヲ以テ表ハシコノ紙ハ何瓦ダト云フ風ニ稱ヘル。東大ノ植物學教室ノ臺紙ハ 115 斤ヲ使ツテ居ルカラ約 125 g 位デアル。ツイデニらべるハ現在 120 mm×75 mm ノモノヲ使用シテ居ルガコレハ A 列 7 番 (105 mm×74 mm) ニ近イ。 (伊藤 洋)

○北出雲産ひるむしろ屬

北出雲ニハ大キイ宍道湖ヲ有シ、又用水池ヤ小川ニ惠マレテ居ルノデ、水生植物ノ種類モ可成アル様デス。松江市附近ノ湖ヤ池ヤ小川等ヲ私ガ覗キ廻ツテ採集シタ水生植物中ひるむしろ屬ニハ次ノ 10 種産スルコトガ分リマシタ。即チいとも (*Potamogeton Berchtoldii*